

# よこはま国際フェスタ2010

with 横浜だかしや楽校

2010年10月16日(土)・17日(日) 10:30~17:00

## 参加団体マニュアル (NGO/NPO・学校用)

### 目次

1 開催概要	2
2 スケジュール	4
3 搬入・搬出	6
4 ブース仕様	9
5 今年の取り組みと企画	11
6 食販	14
7 参加規則	18
8 本部と緊急時の対応、その他	19
9 参加団体	22

#### ◆事務局◆

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会

〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1 (特活)横浜 NGO 連絡会内

Tel 045-662-6350

E-mail: info@yokohama-c-plat.org

URL: <http://yokohama-c-plat.org>

**【当日の緊急連絡先】 Tel 045-662-6350**

事務所は不在ですが電話はスタッフの携帯に転送されます。

## ■目的

横浜市内及び周辺地域に活動拠点を置き、国際協力、国際交流、在住外国人支援に取り組む NGO/NPO、行政機関、国際機関、学校、企業等の活動を広く市民に紹介し、市民がこれらの活動に関わる機会を提供するとともに、フェスタを契機に NGO/NPO をはじめとする多様な主体間の相互の連携・ネットワーク化を図る。

■開催日時 2010年10月16日(土)・17日(日) 10:30~17:00

\*小雨決行・荒天中止(順延なし)

■会場 象の鼻パーク Bゾーンおよび波止場会館  
〒231-0002 横浜市中区海岸通1

■参加団体 102団体(9月15日現在)

NGO/NPO 76団体/学校 4校/行政 6局/国際機関 8機関/企業 7社

## ■主催

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会

(特活) 横浜 NGO 連絡会、(財) 横浜市国際交流協会、JICA 横浜、横浜市、  
(財) AOTS 海外技術者研修協会 横浜研修センター、(特活) 教育支援協会

## ■よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム(よこはまCプラット)について

国際協力・国際交流・多文化共生・在住外国人支援に関わる団体のネットワークです。

2005年度から2009年度まで横浜および周辺地域に活動拠点を置き、国際協力、国際交流、在住外国人支援に取り組む NGO/NPO、行政機関、国際機関、学校、企業等の活動を広く市民の皆さまにご紹介するとともに出展団体同士が連携を図ることを目的に「横浜国際フェスタ」を開催してきました。

1997年の「横浜国際協力 NGO まつり」、1998~2004年までの「横浜国際協力まつり」、そして「横浜国際フェスタ」に至るまでに築かれた関係団体間の連携をフェスタという単一イベントという枠を超え、より継続的に推進強化する新たな枠組みとして「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」を立ち上げました。略称は、「Yokohama C plat」(よこはまCプラット)です。

2010年度は、「よこはま国際フェスタ2010」、「よこはま国際フォーラム2011」、「よこはま国際協力・国際交流ポータルサイト」の3事業を基軸にこのプラットフォームで可能な連携を推進し、国際協力、国際交流、多文化共生・在住外国人支援を文化とするまちづくりを目指します。

## ■ロゴ



Yokohama C plat の「C」は、国際協力・国際交流を推進する「5つのC」に由来しています。

⇒Cooperation/Collaboration/Communication/Contribution/Creation

CI (Corporate Identity) のデザイン要素に加え、「わかちあい」をテーマにしました。「C」のような両手は翼であり、助け合いの精神を表しています。5つの分割はブランドテーマ、中心の円は人であり地球です。円はそれぞれの人種（3色）が調和して生きている姿です。

デザイン：もたいひでのり

### ■横浜だがしや楽校について

- ・目的 青少年の健全育成に向けた活動として、子どもたちに商い活動等を通して職業や社会参加を意識させ、地域の活動に参加することで横浜への愛着を育むことを目的に開催しています。
- ・主催（特活）教育支援協会
- ・会場 象の鼻パーク Bゾーン内の一部を使用
- ・内容 ボランティア活動の体験、ワークショップへの参加、駄菓子屋の出店

### ■同時開催 N.U. presents YOKOHAMA ACOUSTIC FESTIVAL 2010

～Song for smile～

10月17日（日）のみ 象の鼻パーク Aゾーンで開催。



### ■後援

外務省／朝日新聞横浜総局／読売新聞東京本社横浜支局／毎日新聞社横浜支局／神奈川新聞社／  
産経新聞横浜総局／日本経済新聞社横浜支局／東京新聞横浜支局／NHK 横浜放送局／FMヨコハマ／  
tvk(テレビ神奈川)／(財)横浜観光コンベンション・ビューロー／横浜市教育委員会／  
横浜商工会議所／ジャパントイムズ／デイリー・ヨミウリ／横浜市教職員組合

### ■広報協力 東京急行電鉄株式会社／横浜高速鉄道株式会社

### ■広告協賛

横浜市 APEC・創造都市事業本部 APEC 開催推進課／神奈川大学／横浜ワールドポーターズ／  
コカ・コーラセントラルジャパン株式会社／神奈川県行政書士会／富士通株式会社／  
財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー横浜人形の家／横浜エレベーター株式会社

### ■企画協力

横浜市水道局／横浜市資源循環局／横浜市資源循環公社／京浜フェリーボート(株)／  
一般社団法人鬼ごっこ協会／NPO 法人 BLACKSOX／日本バリアフリーテニス協会／  
(特活) 日本トイレ研究所／(株) エコキャップグローバル

## ■10月16日（土）

7:00	<u>開場</u> <u>団体搬入開始（車輛・手持ち）</u> <b>【重要】</b> 車輛による搬入は事前申し込みが必要です。 「車輛進入許可証」のない車両は場内に進入出来ません。 <u>宅配便到着</u> <b>【重要】</b> ：荷物の到着時に受領サインが必要となりますので、宅配便を利用の団体はこの時間までにお越しください。 <u>受付</u> ：開場以後、本部にて随時。 ＊必ず受付をしてください。参加団体の名札を1団体につき2枚、お渡しします。
9:00	<u>車輛による搬入終了</u>
10:00	<u>手持ちによる搬入終了</u>
10:15	<u>オープニング・セレモニー開始</u> 場所：会場内ステージ ＊各団体から1名、ご参加ください。
10:30	<u>「よこはま国際フェスタ 2010」開会</u> ＊ピア象の鼻栈橋（*）に停泊中の船舶のご協力により、開会に合わせて船笛が鳴ります。 ～フェスタ開催～ ＊様々な企画もお楽しみください～！
17:00	<u>1日目終了</u> ＊片付け開始 17:00より前からの片付け、搬出は禁止です。 ＊終了時の受付事務はありません。 名札の返却は1日目は不要です。団体で管理してください。
17:45 以降	<u>車輛進入開始</u> ＊車輛進入の開始時間は、会場内の状況を見て事務局が判断します。誘導に従ってください。進入開始の指示前の車輛の進入は禁止です。 ＊イベント終了後は防犯・雨除けのため各団体でテント前面に幕を張ってください。 貴重品は必ずお持ち帰りください。商品などの紛失・盗難などの責任は負いかねます。 学校ブースの荷物のみ波止場会館に保管できます。事務局に事前にご相談ください。
18:00	<u>夜間警備</u> ＊会場全体を見回る夜間警備が入ります。
翌7:00	

\*ピア象の鼻：水上バスや遊覧船を運航する旅客線事業社が共同で建設した旅客船専用の栈橋。

## ■10月17日（日）

7:00	<u>開場</u> <u>団体搬入開始（車輛・手持ち）</u> <b>【重要】</b> 車輛による搬入は事前申し込みが必要です。 「車輛進入許可証」のない車両は場内に進入出来ません。 <u>受付</u> ：2日目の受付は不要です
9:00	<u>車輛による搬入終了</u>
10:00	<u>手持ちによる搬入終了</u>
10:30	<u>「よこはま国際フェスタ 2010」2日目開会</u>  ～フェスタ開催～ ＊様々な企画もお楽しみください～！ ＊スタッフが配布する参加団体アンケートにご協力ください。閉会前にブースをまわって回収します。
17:00	<u>閉会</u> ＊ <u>名札返却</u> ⇒本部まで必ずご持参ください。
17:30	ヤマト運輸宅配便 受付開始（本部）
17:45 以降	<u>車輛進入開始</u> ＊車輛進入の開始時間は、会場内の状況のみて事務局が判断します。誘導に従ってください。進入開始の指示前の車輛の進入は禁止です。 <b>【重要】</b> 「車輛進入許可証」のない車両は場内に進入出来ません。 ＊各団体で使用したテント内の備品の片付け、周辺の清掃にご協力ください！ テント・備品の撤収(業者委託)
19:30	車輛退場 会場清掃(業者委託)
24:00	<u>会場完全撤収（予定）</u>

よこはま国際フェスタは、エコなイベントを目指しています。

搬入・搬出にあたっては、車輛の使用を可能な限り避けてください。手持ち搬入出や宅配便の利用について各参加団体で再度、ご検討ください。

## ■ 車輛での搬入出

### ・ 車輛進入許可証

- ① 車輛での搬入出には、「車輛進入許可証」が必ず必要です。
- ② 「車輛進入許可証・申込書」に必要事項を記入して提出してください。  
提出〆切：9月30日、送付：10月10日までに団体宛に郵送します。
- ③ 会場内に進入できる車輛の重量は、4t までです。大型車輛を利用する場合は、事前にご相談ください。
- ④ 車輛進入時には、「車輛進入許可証」をダッシュボード上の見やすい場所に掲示してください。

### ・ 会場進入と走行

- ① 会場への進入口は、象の鼻パークの日本大通り側正面ゲートのみです。（車輛進入経路図参照）
- ② 横浜税関側から左折入場をしてください。右折入場は禁止です。
- ③ 会場への進入の際に公道上に止むを得ず停車をする場合は、必ずハザードランプを点灯してください。  
\*いかなる場合も公道上の駐車は、取り締まりの対象となります（警察許可車両を除く）。
- ④ 会場への進入については、会場入口の事務局スタッフの指示に従ってください。
- ⑤ 搬入出時は混雑が予想されます。会場に到着しても待機していただく場合もあります。
- ⑥ 場内走行時は、時速 5km 以下の徐行運転の上、ハザードランプを点灯してください。
- ⑦ 車輛は各ブースの近くまで進入することができます。  
\*車輛の混雑具合やブース位置によっては、ブース前まで進入できないこともあります。  
その際には、手運び や台車などによる搬入出を組み合わせてください。
- ⑧ 停車は荷物の積み下ろしのみ許可されています。可能な限り短時間で積み下ろしを済ませるように心がけ、積み下ろし完了後は速やかに退場してください。
- ⑨ 会場の退出口は、進入口と同じ日本大通り側正面ゲートです。左折にて退出してください。  
\*会場周辺の公道上での荷の積み下ろしは禁止です。

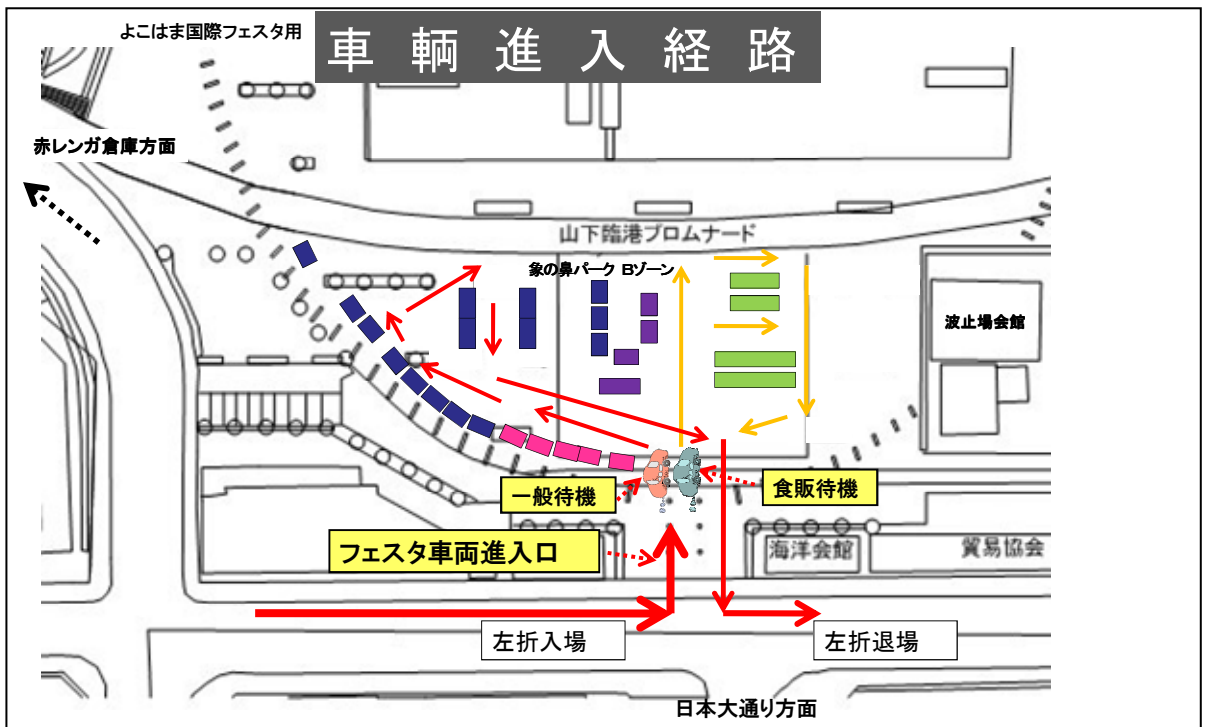
### ・ 駐車

- ① フェスタ会場には駐車場の用意はありませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。  
\*周辺駐車場のご案内  
大さん橋駐車場（24時間営業）：¥1,000/日  
9 街区臨時駐車場/9：00～21：00（24：00 最終出庫） 1,200 円/日  
新港地区臨時駐車場 JICA 横浜隣り（6:00～24:30）：1200 円/日
- ② 障がいをお持ちの方が車輛を利用される場合は、事務局までお申し出ください。
- ③ 自転車は、会場内の駐輪場に置くことができます。会場内での走行は危険があるため禁止です。
- ④ 原付・自動二輪の駐輪はご遠慮ください。来場者の方のご利用スペースに充てさせていただきます。


・その他

- ①会場内での車輛による事故、会場施設などの破損については主催者側では責任は負いません。
- ②イベント期間中の周辺道路への路上駐車は禁止です。

・車輛進入経路図



・車輛進入許可証

NO. 事務局記入欄	<h2 style="margin: 0;">参加団体 車輛進入許可証</h2>	
団体名： _____	＊必ず事前にご記入下さい。	
ブース番号： _____	運転者氏名： _____	
運転者携帯電話番号： _____		
<p style="text-align: center;"><b>10/16(土)・17日(日)</b></p> <p><b>【搬入】 7:00～9:00</b></p> <p><b>【搬出】 17:45～19:30</b></p> <p>＊荷物の積み下ろし後は、速やかに退場してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★この許可証を必ずフロントガラスに提示してください。</li> <li>★搬入経路は裏面の地図をご確認ください。</li> <li>★会場への進入は、スタッフの誘導指示に従ってハザードランプの点灯と最徐行による運転をお願いします。</li> <li>★会場内での事故に関しては主催者は、一切責任を負いません。</li> <li>★周辺道路への路上駐車は厳禁です。</li> <li>★駐車と、指定日時以外の車輛進入は、禁止です。</li> <li>★公道上で荷物の積み下ろしは禁止です。</li> </ul> <p>指定時間は目安であり、会場内の状況により変更があり得ることを予めご了承ください。</p>	
<h3 style="margin: 0;">よこはま国際フェスタ2010</h3>		

## ■宅配便の利用

### (1) 搬入時

【ご注意】会場である「象の鼻パーク」宛の直接送付はできません。

#### ①ヤマト運輸宅急便を利用の場合

◆10月8日（金）より磯子物流システム支店で荷物受付開始。10月15日（金）までに到着分のみ16日（土）に会場へ配送可能です。

◆10月16日（土）午前8時までに各参加団体のブースに荷物が到着します。

\*参加団体がその時間にブースにいない場合は、ブース内に置いておきます。未着物があれば、参加団体から直接ヤマト運輸宛に連絡してください。

（ヤマト当日連絡先：080-5045-8744）

\*フェスタ当日は確認のため必ず送り状の控えを持参下さい。

◆ヤマト運輸利用の場合の伝票記入方法（事務局で印字済み伝票を用意してあります。）

026-600 気付  
磯子物流システム支店気付  
よこはま国際フェスタ  
象の鼻パーク Bゾーン

**ブース番号** ○○

**団体名** ○○○○○○



#### ②ヤマト運輸以外の業者を利用の場合

\*荷受手数料が1個当たり500円かかります。

主催者より別途請求させていただきます。

商品送付先は以下までお願いします。

〒235-0033  
神奈川県横浜市磯子区杉田5-31-27  
ヤマト運輸株式会社 神奈川物流システム支店

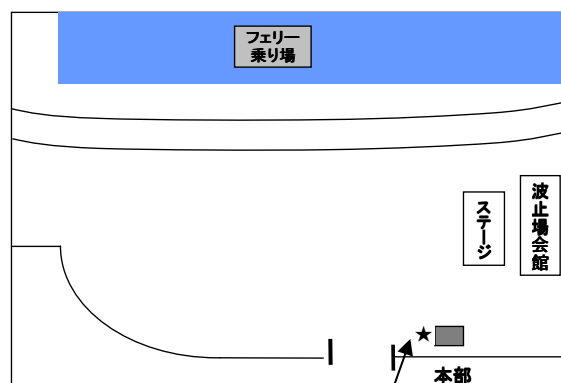
「象の鼻パーク Bゾーン  
よこはま国際フェスタ」

**ブース番号** ○○

**団体名** ○○○○○○

**★ブース番号を  
忘れずにご記入ください!**

記入がないとブースまで届けることができません。



### (2) 搬出時

①本部テントに隣接して「ヤマト運輸宅急便カウンター」を設置します。 ヤマト運輸宅急便カウンター

②10月17日（日）17:30から受付を開始します。次の2点についてご注意ください。

◆「着払い」のみの取扱い

◆発送は受付翌日の10月18日の扱い



### ■一般ブース

\*1ブースの広さ：W1800mm×D2700mm（テント1張（W3600mm×D2700mm）を2団体で使用。）

\*テント毎に両サイドとバックに横幕あり、前幕あり、テント内部仕切りなし

\*テントの支柱直径：約3.2cm

\*テントブースの前幕は、隣の団体と共有です。イベント時間中はブース内に保管をしてください。

◇参加団体が用意するもの

- ①文具・装飾品・パネル展示用備品（S字フック、針金、紐など）
- ②テーブルクロス（必要に応じてご用意ください）
- ③台車などの運搬道具。

◇主催者が用意するもの

- ①団体名パネル
- ②団体がオプションで発注した机、イス、電源

### ■学校ブース

\*1ブースの広さ：W1800mm×D2700mm（プロムナード下1区画（W4800mm×D3800mm）を2校で使用。バックパネル、テントなし）

◇学校が用意するもの

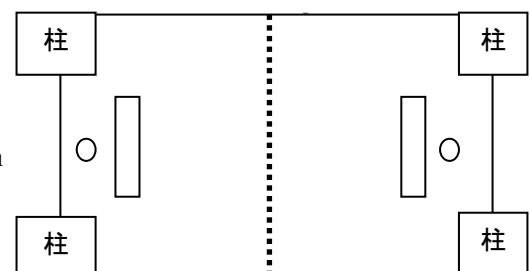
- ①文具・装飾品・パネル展示用備品（S字フック、針金、紐など）
- ②テーブルクロス（必要に応じてご用意ください）
- ③台車などの運搬道具

\*柱への展示品の固定は可能です。  
紐、針金など跡が残らない方法で固定してください。

◇主催者が用意するもの

- ①学校名パネル
- ②机1台、イス1脚
- ③オプションで発注した机、イス

\*柱サイズ  
70cm×70cm



### ■食販ブース

\*1ブースの広さ：W2700mm×D3600mm（1テント1張（W5400mm×D3600mm）を2団体で使用）。

⇒各テント両サイドとバックに横幕あり、前幕あり、テント内部仕切りなし

\*テントの支柱直径：約3.2cm

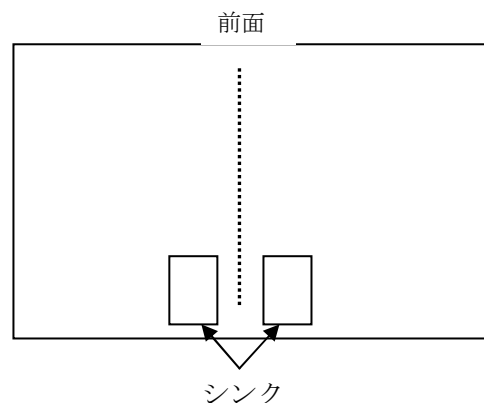
◇参加団体が用意するもの

- ①文具・装飾品・パネル展示用備品（S字フック、針金、紐など）
- ②テーブルクロス（必要に応じてご用意ください）
- ③台車などの運搬道具。

◇主催者が用意するもの

- ①団体名パネル
- ②団体がオプションで発注した 机、イス、電源

食販テント内のシンクの位置



■当日の追加備品

屋外会場のため当日追加分は数に限りがあります。なるべく当日の追加・変更がないようお願いいたします。

■オプション電源の口数

900W コンセント数 2 口／プラグ 2 穴

2800W コンセント数 3 口／プラグ 2 穴×2 個・プラグ 3 穴×1 個（業務用）

■ブース展示にあたっての留意点

①風対策

\*会場は海沿いに位置し、風が強いことがあります。風対策を講じてください。

・ 広報チラシ：

テーブル上に山積みしても風で飛ばされてしまう危険があります。

重量のあるペーパーウェイトを用意するなどの方法をご検討ください。

・ ポスターパネル：

テントの支柱から S 字フックを使って吊っただけでは、風にあおられて危険です。

支柱に太めの針金を上下左右に張り、これに確実に固定するなどの方法をご検討ください。

・ のぼり／旗：

風の影響を受けますので固定を確実にしてください。テントおよびキッチンカー屋根上への大きな構造物の設置もご遠慮ください（設置する場合は事前に申請をしてください）。

・ 持ち込みの展示用品：

ハンガーラック、姿見、立て看板などの設置物が転倒しない様に紐・針金などで固定をしたり、重りをつけるなどの危険対策を施してください。

②物品の固定方法

・ 使用可能：布テープ、養生テープなど跡が残らないもの

S 字フック（テントの支柱直径：約 3.2 cm）

・ 使用不可：ガムテープ、強力な（両面）粘着テープなど跡が残るもの

③テント前のはみ出し

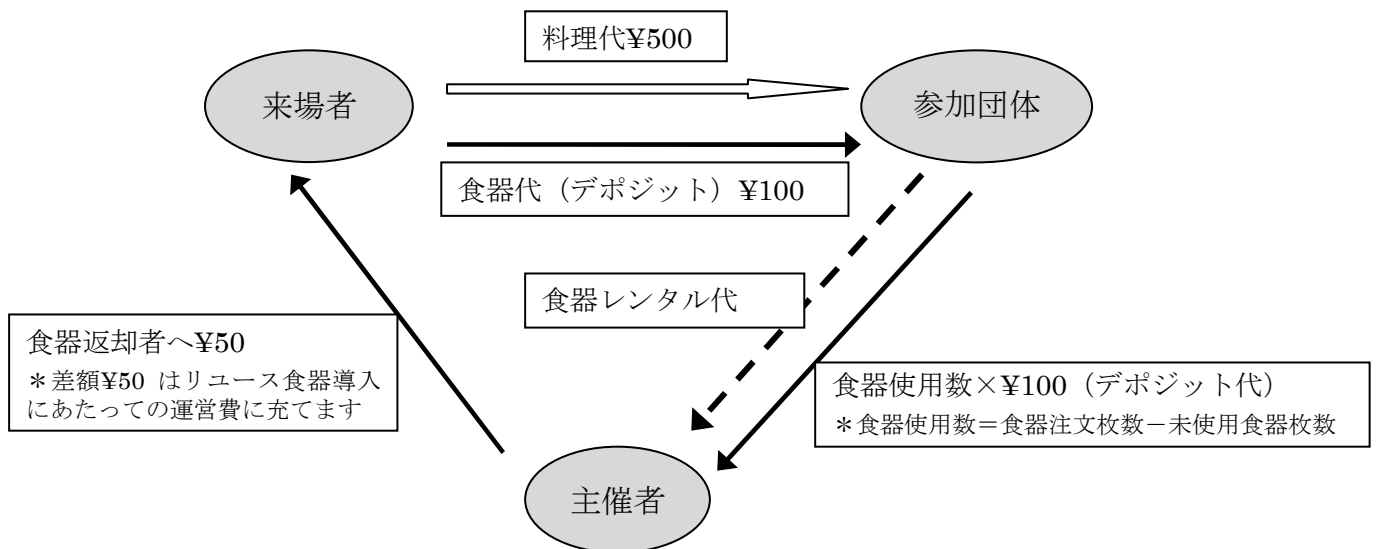
1m 程度のテント前スペースへのはみ出しは可能です。但、通路幅の確保のためにテント設置場所により若干の差異があります。スタッフの指示に従って展示をしてください。

## ■エコの取り組み

### ①リユース食器の導入（デポジット制）

横浜市資源循環公社の協力によりリユース食器を導入します。洗浄用の水は横浜市水道局の給水車から供給してもらいます。

<しくみ>



購入時、1品につき100円のデポジットを来場者に負担してもらいます。

例) カレー1皿とジュース1杯を購入⇒ ¥100 + ¥100 = ¥200 を料理代に加算して支払い  
⇒ トレー返却時に ¥50 + ¥50 = ¥100 が返金されます。

- ②マイ食器・マイ箸をご持参ください（デポジット代がかかりません）。よろしくお願いします！
- ③ゴミの分別
- ④搬入出時の自動車利用の削減

## ■インターネット生中継

「市民放送局／ポートサイドステーション」の協力により、フェスタ開催中の様子を Ustream（ユーーストリーム／無料の動画配信サービス）を使いインターネット生中継をします。

- ①市民放送局のスタッフやボランティアが、会場の撮影やインタビューのためにブースを回ります。
- ②仮設スタジオを常設し、参加団体に出演していただきお話を聞く番組を放送します。
- ③生中継や撮影をした動画の一部は、YouTube（ユーチューブ）を使用してインターネット上で継続的に公開します。
- ④これを機会に団体活動へインターネット放送、動画広報の導入など広報力のアップを図っていきます。

## ■ボランティア体験の受入れ（受入れ希望団体のみ）

### （１）一般来場者向け

- ①受入れ可能な参加団体のブースで、体験ボランティアのプログラムを実施します。
- ②受入れ人数・受入れ時間については、フェスタ当日の希望者の状況により流動的です。ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。

### （２）子どもボランティア

一般ブース内において、子ども（小学生）たちがボランティア活動を行います。対象となるのは、(特活)教育支援協会がプロデュースする「だがしや楽校(\*)」に集まった子どもたちです。30分間のボランティア活動に対して5枚のエコマネーが発行されます。子どもたちは、このエコマネーを利用して、会場内に設置されたコーナーで「だがし」を買うことができます。

エコマネーの経費負担は、協賛企業などが行っています。参加団体は子どもたちのボランティア活動にご協力いただくだけで、経費負担はありません。

(\*) だがしや楽校…参加団体マニュアル P3 参照

### <受け入れにあたって>

- ①子どもボランティアの受入れ時間は、1回（30分間）です。開催時間内であれば、連続して受入れることも可能です。
- ②受入れ場所ならびに子どもたちの活動場所は、参加団体ブース内であり、共有スペースの使用は認められません。会場内を歩いての広報や売り歩きは決してさせないでください。
- ③安全上の理由で、食販ブースでの受入れは、できません。
- ④受入れる子どもの年齢、性別の指定はできません。
- ⑤ご希望通りの人数が集まらないこともありますので、予めご了承ください。
- ⑥短時間ですが、子どもたちがボランティア体験として団体の活動にふれる貴重な機会です。小学生にわかる資料や説明の準備をして、団体の活動を伝えやすいようにしてください。「お仕事」も、子どもでもすぐにできるような内容にしてください。

## ■ちきゅうっ子ツアー（受入れ希望団体のみ）

小学生を対象に30分程度参加団体をめぐるツアーを実施します。

◆4団体／コースにつき、1日5コース、各コース5名程度

小学生でもわかる資料や説明の準備をして、団体の活動を伝えやすいようにしてください。

## ■国際協力・国際交流の企画

### ①情報館

正面ゲートを入れて左

参加団体の情報を掲示／体験ボランティア受付／NGO相談／インターネット中継

### ②MDGs・多文化共生館

Millennium Development Goals=国連ミレニアム開発目標・多文化共生・フェアトレードに関する企画

ワークショップ、ゲームなどの実施／民族衣装の着付け／ちきゅうっ子ツアー／コミュニケーションラリー

### ③ステージ

民族舞踊・民族楽器演奏などの文化紹介ステージ

### ④横浜市写真展（波止場会館1F）

横浜市水道局と国際政策室の国際協力展

### ⑤主催者ワークショップ

JICA 横浜研修員との交流／WFP(国連世界食糧計画)のワークショップ（波止場会館5F）

### ⑥Days Japan 写真展（波止場会館1F）

### ⑦エコ・フード館

エコステーション・リユース食器／ゴミの分別／エコに関するワークショップ

### ⑧国際協力・国際交流 「Cプラット・クルーズ」の運航

国際協力・国際交流をテーマにした港内の特別遊覧船（企画協力：京浜フェリーボート（株））

◆日時：10月16日（土）・17日（日）

<両日とも> 13：00 発、14：00 発、15：00 発（所要：30 分間）

発着場所：ピア象の鼻栈橋

料金：こども無料、おとな 500 円

### ⑨国際交流あそびの広場

鬼ごっこ、バリアフリーテニス、ミニゴミ収集車乗車体験

### ⑩子どもクイズラリー

子どもたちが会場内を冒険し、横浜や世界にちなんだクイズラリーを行います。

### ■リユース食器の導入

今年からフェスタでは、繰り返し洗って再使用するリユース食器を使用します。

<価格表と写真>



カップ (大) 容量 : 540ml  
レンタル料 ¥10



カップ (中) 容量 : 450ml  
レンタル料 ¥10



カップ (小) 容量 : 280ml  
レンタル料 ¥10



どんぶり (大)  
容量 : 1000ml / 直径 : 18 cm  
レンタル料 ¥10



どんぶり (中)  
容量 : 550ml / 直径 : 14.5 cm  
レンタル料 ¥10



おわん (透明)  
容量 : 300ml / 直径 : 10.5 cm  
レンタル料 ¥10



皿 (中)  
直径 : 22 cm  
レンタル料 ¥10



皿 (小)  
直径 : 19 cm  
レンタル料 ¥10



コーヒーカップ  
容量 : 200ml  
レンタル料 ¥10



スプーン (大) (小)  
レンタル料 無料

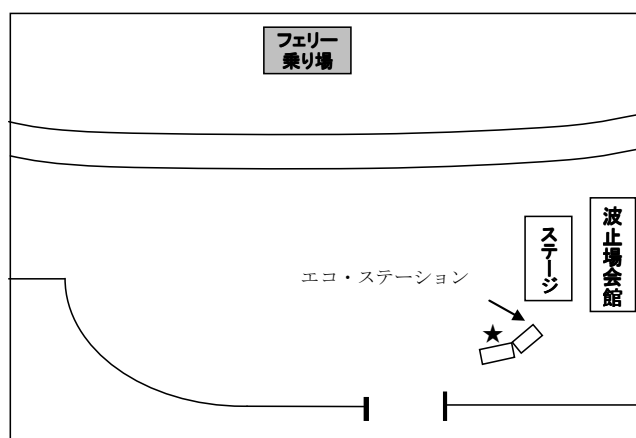
紛失・破損の場合  
1個につき 100~110 円の  
弁償費用がかかります。

## ■リユース食器の購入の流れ

9月18日		参加団体説明会 参加団体メニューの一覧表、食器注文票を配布 *e-mail にても同時配布
9月30日		申込〆切 *食器数の変更は10月11日(月)まで受付
10月16日	9:00~	リユース <b>食器配布</b> ⇒エコステーションにて 【当日の食器の追加】本部で受け付けます。
	17:00以降	1日目の食器の <b>未使用数(残数)の確認</b> ⇒エコ・ステーションにて *未使用品があってもその分は返金できませんのでご了承ください。
10月17日	9:00~	エコ・ステーションにてリユース <b>食器配布</b> ⇒エコステーションにて
	17:00~	2日目の <b>食器の未使用枚数(残数)の確認</b> ⇒エコ・ステーションにて 2日分の食器代、2日分の当日追加分、 <b>食器デポジット代金精算</b> ⇒本部テント

\*両日ともに16:00に給水車からの水の供給が終わります。

## ■リユース食器回収場所



### ②火気の使用

- ・ガスを使用する際には、ガス漏れや直火からの引火にご注意ください。
- ・カセットコンロの上に鉄板を乗せることは爆発事故の原因になりますのでおやめください。
- ・消火器は食販ブースの所定の場所に設置します。
- ・油などで会場や備品を汚さないよう注意をしてください。

## ■ブース内のシンクの管理

① 1つのテントに手洗い用シンク 1台、食器洗い用シンク 1台を設置します。

⇒ 2団体で手洗い用シンク 1台・食器洗い用シンク 1台を共同使用します。

使用にあたっては、共同使用する団体間でよく協力し合ってください。

② 手洗い用のシンクでは、食器や調理器具は絶対に洗わないでください。【重要】

シンクや排水管に油汚れをつけると業者に弁償を求められます。弁償を求められた際には、当該シンクを使用していた 2 団体に弁償していただくこともありますので予めご承知おきください。

③ 生ゴミは排水溝の中に絶対に流さないでください。シンクの詰まりの原因となります。【重要】

④ 給水と排水

\* 両日とも 9 時に給水車が到着します。各ブースへのシンクの給水はそれからになります。

スタッフが水の入った給水タンクをブースに届けます。

\* 使用中の給水タンクは、定期的にスタッフがチェックをして交換します。途中で、水がなくなった場合には、エコ・ステーションのスタッフまでお知らせください。

\* 排水タンクは、スタッフが定期的にチェックをして汚水を廃棄します。途中で排水タンクが一杯になった場合には、エコ・ステーションのスタッフまでお知らせください。

\* 排水タンクの汚水廃棄作業中は、シンクが使用できません。

⑤ 点検

シンクの適正な使用が行われているかどうかを適宜チェックします。1 日の閉会前に定期チェックを行いますので団体のスタッフの方も立ち会ってください。



(写真) 足踏み式シンクと給排水タンク

【サイズ】

外径 : W600 × D925 × H1049mm

内径 (シンク内) : W150 × D467mm





## ■ゴミの処理

- ① 各団体から出た個別のゴミは、必ず持ち帰ってください。エコ・ステーションのゴミ箱には捨てられません。
- ② どうしてもゴミの持ち帰りができない場合には、有料（一般ごみ）にてお引き取りします。  
正しく分別をした上でエコ・ステーション裏のゴミ回収場所に「参加団体名札」を提示の上、ご持参ください。  
きちんと分別がされているかどうかをスタッフがチェックします。
- ③ イベント終了後は、会場の分別ルールに従って分別されたゴミのみ、分別回収専門業者が回収します。

### フェスタでの分別の種類（7分別）

#### ◆一般ゴミ（回収費有料）

- ① 燃えないゴミ
- ② 燃えるゴミ
- ③ 生ゴミ

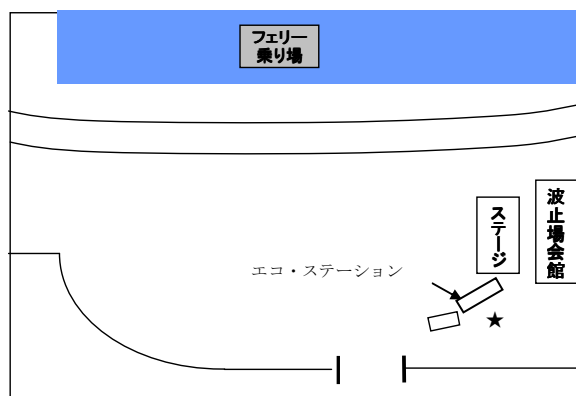
【重要】一般ゴミは、主催者指定のゴミ袋（500円/袋）を購入し、分別をしてください。  
<ゴミ袋の販売場所>：本部

#### ◆資源ゴミ（回収費無料）

- ④ ペットボトル（ラベルは剥がす、キャップは外す）
- ⑤ 瓶
- ⑥ 缶
- ⑦ 古紙・段ボール

\*資源ゴミの収集に各団体が用いた袋・箱などは、ゴミ回収場所への持参後は、お持ち帰りください。

回収場所



参加団体は以下の項目を守ってください。

## 1. 禁止事項

### ①来場者の通行を妨げるような販売

\*1m程度のみ出しは可能ですが、場所によっては安全上難しい場合がありますので主催者側の判断に従ってください。

### ②ブースを離れての販売やチラシ配布、署名活動、勧誘活動

\*無駄にチラシを配布しないように気をつけてください。

\*なお、主催者による催し物の広報活動は、場内放送、プラカード、チラシ配布などの形で適宜行いますので、ご了承ください。

### ③政治活動、布教活動

### ④募金活動（ブース内であっても会場の利用規定により公共の機関・団体は事前に要相談。それ以外は禁止です）。

### ⑥ゴミの放置

## 2. 音や匂い

周囲のブースの迷惑とならないようお願いします。苦情が出た場合は原因となっているものの使用を中止していただくこともあります。

\*規則違反があった場合には、主催者の判断で改善の提案をさせていただきます、また、悪質な違反行為や主催者の指示に従っていただけない場合は、その場で退場していただいたり、次年度以降の参加ができないこともありますので十分にご注意ください。

### 参加にあたり心がけていただきたいこと

フェスタの意義をご理解のうえ、単に物品販売、食品販売のみに終始しないようお願いいたします（近年販売に終始しているという声もあります）。フェスタを通して、そこでの活動がいかに国際協力、国際交流、在住外国人支援等の活動につながっているのかを来場者に伝え、またひとりでも多くの来場者が活動に関わるきっかけとなる「フェスタ」になりますよう皆さまのご協力をお願いいたします。パネルやパンフレットなどを使用して、以下の事項について来場者への説明責任を必ず果たしてください。

①販売を通して、販売品による関係国の紹介と理解（各国への興味や関心を促すきっかけづくり）

②売上金による活動支援の流れ（売上金の使途を明確にする）

◆よこはま国際フェスタの出展申込時に、各団体の責任者の方に同意書を提出していただいています。各団体の当日の運営スタッフ全員に同意書の内容をお伝えし、これらの事項を守っていただきますようお願いいたします。

## よこはま国際フェスタ 2010 参加にあたっての同意書

### 【参加団体が守ること】

1. 開催趣旨に沿って、国際協力・国際交流・在住外国人支援・多文化共生に関する活動の紹介と理解の促進につとめます。
2. 物品や食品の販売については、その利益の使い道を来場者にわかるように説明します。
3. 特定の政治活動、宗教活動を目的とする活動紹介、販売活動、勧誘活動、発表、講演、広報は、しません。
4. 参加ブース以外での活動紹介や販売、署名、勧誘、チラシの配布はしません。また、会場の利用規定に従い NGO/NPO は募金活動はしません。
5. 食品衛生管理、安全管理を徹底します。万一、事故があった時は、すみやかに主催者に報告し、主催者の指示に従います。
6. ゴミの処理については主催者の指示に従います。
7. 人の健康を損なったり事故につながる危険なことはしません。
8. 参加費や備品代・リユーストレイ代の支払いは、全額を主催者の指定した期日までに支払います。
9. 主催者および運営スタッフ・他の参加団体・来場者と協力し合い、円滑なイベント運営につとめます。
10. 1～9までの項目を守り、違反があった場合には、主催者から出された改善、退場などの指示に従います。また、この違反が理由で次回参加が認められなくても同意します。

## 8 本部と緊急時の対応、その他

### ■本部

フェスタ開催期間中、フェスタ本部を設置しフェスタ全体の運営及び施設管理を行います。

#### 1. 設置場所

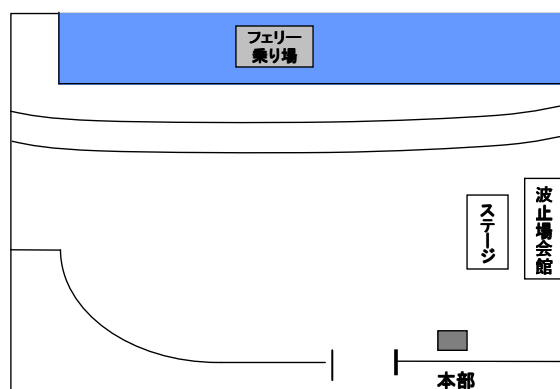
日本大通り側の入口右

【連絡先】 Tel 045-662-6350

電話はスタッフの携帯に転送されます。

#### 2. 本部の業務

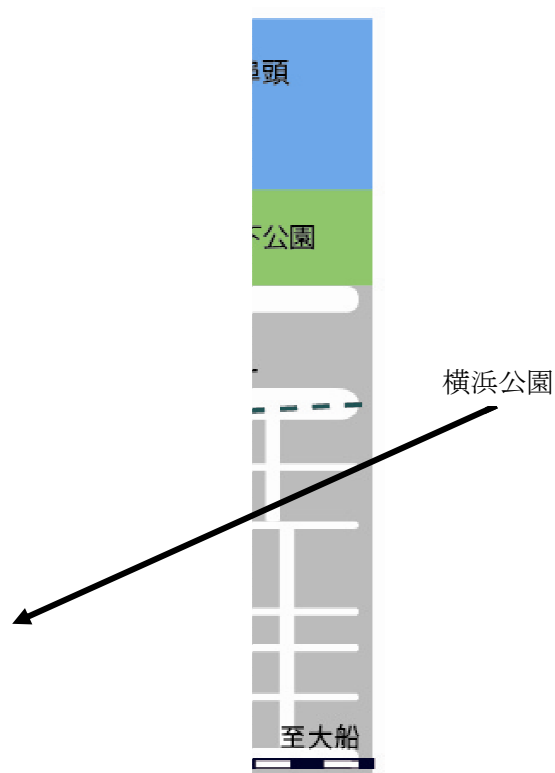
- ①迷子の対応
- ②会場内における拾得物／紛失物の対応
- ③来場者の苦情等の対応
- ④マスコミ対応
- ⑤緊急事態（火災、盗難、急病人、けが人等）の対応
- ⑥会場内の安全管理の対応
- ⑦来場者数の測定
- ⑧来賓対応



- ⑨参加団体対応
- ⑩その他フェスタの運営・管理に関する対応

### ■緊急時の対応

1. 緊急事態や会場内でのトラブル、急病人やケガ人が出た場合は近くのスタッフまたは本部へお知らせください。  
\*看護師は2日間、会場内に常駐しています。
2. 災害が発生した場合はスタッフが来場者及び参加者の避難誘導を行いますので指示に従ってください。
3. 避難場所 横浜公園（所在地：神奈川県横浜市中区横浜公園 横浜スタジアム敷地内）



### ■イベント中止の連絡

小雨の場合は決行しますが、荒天時には残念ながら開催を中止します。

中止時には、10月16日（土）・17日（日）の両日とも**午前5:30**までに以下の方法で告知します。

- ①「よこはま国際フェスタ」のインターネットサイト上に中止情報を掲示します。

\*PCサイト <http://yokohama-c-plat.org>

\*携帯サイト <http://yokohama-c-plat.org/kaisai/>

- ②フェスタ担当者さまへ申込書に記載してあるメールアドレスにダイレクトメールを送信します。



## ■写真および動画の使用について

フェスタの準備および当日には、記録写真や動画の撮影をします。今後、フェスタの報告書（報告書、HP など）や来年度の広報で写真を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ■広報

### ◇ポスター／チラシ

東横線沿線全駅、みなとみらい線全駅、区役所広報相談係、地区センター、コミュニティハウス、各区市民活動センター、図書館、かながわ国際交流財団、YMCA（中央、横浜アクト、関内、他）、かながわ県民活動サポートセンター、かながわボランティアセンター、郵便局、留学生会館、市立小・中学校、国際交流ラウンジ・コーナー、大学、インターナショナルスクール、市内国際機関、後援先、広告協賛先、出展団体、等

### ◇情報誌（9月5日現在・掲載予定も含む）

秋ぴあ 2010、リクルート「ホットペッパー」、ASA ねっとよこはま、横浜ウォーカー（9月21日号）、ヨークピア、Yahoo! JAPAN「地域情報」、JR 西日本「おでかけネット」西日本おでかけ情報、「じゃらん net」観光ガイド、JR 東日本「旅どき net」観光スポット・イベント情、報他随時掲載依頼中

### ◇ホームページ <http://yokohama-c-plat.org> <http://www.ynn-ngo.org> <http://www.yoke.or.jp/>

## ■ボランティア

フェスタ当日は、2日間で延べ約 150 名（予定）の市民ボランティアの方々が活動しています。

## 【NGO/NPO】五十音順

アジアの女性と子どもネットワーク/(社)アムネスティ・インターナショナル日本 神奈川連絡会  
 /ALIVE/(特活)いきいき健康法普及協会/(特活)WE21 ジャパン/  
 (特活)エバーラスティング・ネイチャー/外登法の抜本的改正を求める神奈川キリスト者連絡会/  
 学生 NGO RESOURCE NETWORK/(特活)神奈川県日本ユーラシア協会/神奈川朝鮮学園オモニ会連絡会  
 /(特活)環境観察グループ あおい。くじら/関東学院大学Σソサエティ/  
 (特活)カンボジアの教育を支える会/(特活)技術協力ネット/(特活)教育支援協会/  
 (特活)キラキラを支える会/(特活)草の根援助運動/(特活)good!/  
 グローイング ピープルズ ウィル/グローバルファミリーの会/  
 (社)クントゥル ラテンアメリカ カルチャー プラン/(特活)ゴールドデンリング/  
 コポトッコ・バンングラデシュ/(財)三溪園/(特活)ザンジバル柔道基金/(特活)CFF/  
 (特活)JHP・学校をつくる会/(特活)シニアボランティア経験を活かす会 神奈川分科会/  
 JICA 帰国専門家連絡会 かながわ(JECK)/ジャミール フェリス女学院大学/  
 (特活)JUNKO Association/ジュンパ横浜 NPO 国際交流会/ストリートチルドレンを考える会/  
 世界の医療団/(特活)ソルト・パヤタス/第3世界ショップ/チーム ピース チャレンジャー/  
 (特活)地球市民 ACT かながわ TPAK/(特活)地球の木/  
 (特活)チベット教育福祉基金(ヒマラヤ留学生の会)/チベット交流会/(特活)ともに浜をつくる会  
 /(特活)NICE(日本国際ワークキャンプセンター)/(特活)ナガサキピーススフィア貝の火運動/  
 日本インドネシア NGO ネットワーク/日本赤十字社神奈川県支部/認定 NPO 法人日本ハビタット協会  
 /(特活)日本バンングラデシュ協力基金/(財)日本ユニセフ協会 神奈川県支部/  
 (特活)ネパール・ミカの会/バオバブの会/(特活)ハビタット MGU/HAYA-HAY/  
 (特活)パレスチナ子どものキャンペーン/ハンズ オン インターナショナル/ピース・オブ・ケニア  
 /PeaceNews/(特活)ビラーンの医療と自立を支える会/  
 (特活)フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN/ベトナム親善協会/学び舎づくりの会/  
 (特活)ミランクラブ ジャパン神奈川支部/モザンビークの学校を支援する会/モロッコ好きの会  
 /(特活)モンゴル文字会/(特活)豊かな大地/ユニフェム よこはま/横浜エスペラント会/  
 (特活)横浜 NGO 連絡会(YNN)/(特活)横浜国際ボランティア協会/横浜コンスタンツァ友好委員会  
 /(財)横浜 YMCA/ラテンアメリカ青少年の会/ラテンアメリカの会 GIRASOL/ラリグラス・ジャパン  
 /LOS ANDES(エクアドル)/ワンワールド・ワンピープル協会(OWOP)

## 【学校】

捜真女学校 中学部・高等学部 カンボジア委員会/学校法人 横浜市立小中一貫校西金沢小中学校/  
 横浜市立横浜商業高等学校/横浜市立横浜商業高等学校 GLOCAL-Y 部/横浜市立大口台小学校

## 【企業】

イー・エフ・エデュケーション・ファースト ジャパン (株)/(株)エス ティ ディ/efe ケバブ/  
 (財)日本英語検定協会/(有)PEACE OF NILE/ル・ジャルダン・ゴロワ

**【行政】**

横浜市 APEC・創造都市事業本部 APEC 開催推進課/横浜市国際政策室/横浜市資源循環局/  
横浜市水道局/(財)横浜市資源循環公社/(財)仁川広域市国際交流センター

**【国際機関】**

アジア太平洋都市間協力ネットワーク/JICA 横浜/(財)AOTS 横浜研修センター/  
(財)神奈川韓国総合教育院/国際熱帯木材機関/国際連合食糧農業機関 (FAO) /  
WFP 国連世界食糧計画/(財)横浜市国際交流協会